



# 身延小だより

身延町立身延小学校 TEL0556-62-0066  
令和2年11月10日 編集: 校長 佐野三代司  
学校の理念「すべての子どもに笑顔あふれる学校をつくる」

## 小学校最大の思い出を

### ～6年生の修学旅行～

6年生の修学旅行が10月14日(水)からの2泊3日で、無事に終了しました。今回の修学旅行は、コロナ感染症対策を十分施した上での実施となり、例年とは大きく異なる旅行となりました。行き先は、感染状況を考慮しながら二度三度とコース変更をし、最終的には、2泊3日を静岡県内で過ごす行程となりました。旅行で使用するバスについては、各校1台のバスを用意し、2座席に一人で座る十分なフィジカルディスタンスを保つことができました。児童一人1本ずつ手指消毒用のアルコールを準備することもできました。実施2週間前からは、家庭の協力を得ながら児童はもちろん、家族を含めた健康観察を行い、万全の態勢で修学旅行当日を迎えることができたと思っています。

旅行出発の当日は児童全員が参加でき、天候にも恵まれました。各学校を出発後、日本平PAで3校が合流し、最初の見学地「明治なるほどファクトリー」へ向かいました。その後、「浜名湖パルパル」で楽しい時間を過ごし、1泊目は浜松市内泊となりました。2日目は、「清水港コンテナターミナル」「東海大学自然史博物館・水族館」を見学し、沼津市で宿泊、3日目に「沼津魚市場」「登呂遺跡」「日本平・久能山東照宮」を見学しました。

他校では、旅行の行き先変更はもちろん、短縮も余儀なくされている中、2泊3日の行程を全員参加で、無事終えることができたのが何より喜ばしいことだと思います。

今回から、町内3小学校合同の修学旅行となりました。3つの小学校で最高学年と

して活躍している6年生児童が48人集まりました。皆、このふるさと身延で成長し、学ぶ仲間です。そして、来年の春には、多くの6年生が身延中学校で、共に中学生としてのスタートを切ります。この修学旅行を通して、共通の体験をし、共通の小学校最大の思い出を作ることができました。この修学旅行での学びや思い出を生かして、中学生としてのより良いスタートを切っていくことを期待しています。



浜名湖パルパル遊園地



清水港コンテナターミナル



久能山東照宮



登呂遺跡



沼津港水揚げ作業



東海大学自然史博物館



浜松のホテル夕食



感染対策が施された昼食



日本平で町内6年生全員の記念写真。青空の下、遠くには富士山も。

## 学校開放日へのご協力 ありがとうございました



10月28日の学校開放日へのご参加、ありがとうございました。運動会から1ヶ月、本来であれば授業参観・PTA

学習会・学年PTAの予定でしたが、7月に引き続き学校開放日として学校の様子・子どもたちの様子をご覧いただきました。2月にも授業参観の予定があります。次回は、ぜひ学年PTAが開けることを望んでいます。



## 秋の遠足

1・2年生は、まかいの牧場へ

3・4年生は、金山博物館と

クラフトパークへ

修学旅行はもちろん、校外学習や遠足などの学校行事は、子どもたちの楽しみの一つです。現地に出かけ、実物や本物に触れる体験、経験ができるのは大きな学びが得られます。また、家族旅行とはちがった友達との良い思い出づくりになる機会です。

コロナ禍の影響を受けながらですが、できる感染対策を十分に取りながら、各学年が校外学習に出かけています。10月6日には、低学年・中学年がそれぞれ、秋の遠足に出かけました。1・2年生は、まかいの牧場に出かけ、乳搾り体験や小動物とのふれあいを楽しんできました。

3・4年生は、町内巡りとして金山博物館とクラフトパークに出かけました。砂金取りや芝生広場でのダイナミックな遊びを1日楽しみました。

5年生は、10月25日に静岡方面に社会科見学に出かけます。

12月1日より、個別懇談です。保護者の方と直接お話しできる貴重な機会です。2学期のまとめを保護者の方としっかりしていきたいと思っております。お忙しいことと思いますが、ご都合を付けていただき、ご来校よろしくお願ひします。